

KUMISETSU



部品リスト

全ての部品が揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	シェード	1	⑤	パッキン1mm	3
②	引っ掛けプラグ	1	⑥	パッキン5mm	2
③	ガラス	1	⑦	ソケット留め具	1
④	ガラス固定用器具	1			

KUMISETSU



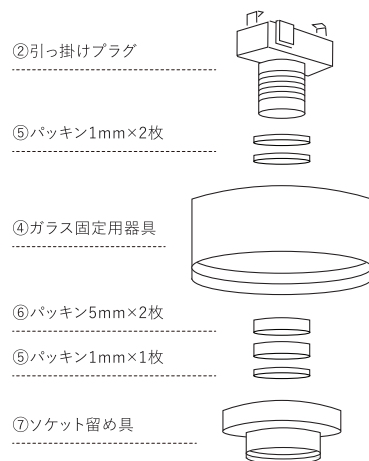
手順

次のページの「組み立てポイント」と合わせてご確認ください。

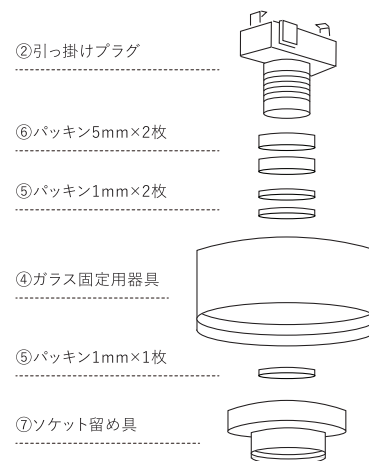
- シーリング器具の高さを天井から測ります。
※シーリング器具の高さが22mmの場合は、高さ調整が不要なので手順4へ。
※図1にシーリング器具の高さの掲載がない場合は、
(24mm-シーリング器具の高さ)=④ガラス固定用器具の上に挟むパッキンの厚さの合計
となるように調整してください。
- シーリング器具の高さに応じて、調整用パッキンの位置を変更します。(図1)
②引っ掛けプラグから、⑦ソケット留め具を取り外し、⑤⑥パッキンと、
④ガラス固定用器具の位置を変更します。
- ④ガラス固定用器具が②引っ掛けプラグの中央になるように注意しながら、
⑦ソケット留め具をきつく締めて固定してください。
- スイッチをオフにして、②引っ掛けプラグをシーリング器具に取り付け、
電球を取り付けます。(図2)
- スイッチを入れて点灯・消灯を確認してください。
- ①シェードを④ガラス固定器具に下からはめます。(図3)
- ①シェードを手で抑え、③ガラスを④ガラス固定器具に取り付けて完成です。(図4)

図1

シーリング器具 高さ22mm用



シーリング器具 高さ12mm用



シーリング器具 高さ11mm用

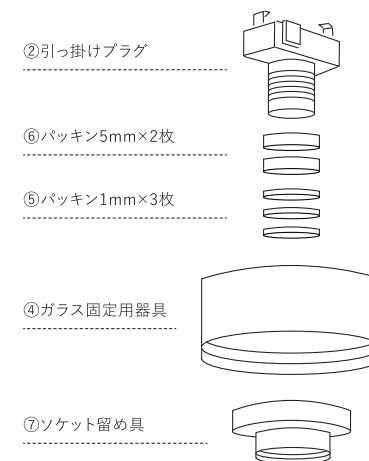


図2

差し込み後、
右にカチッと音が
するまで回す。

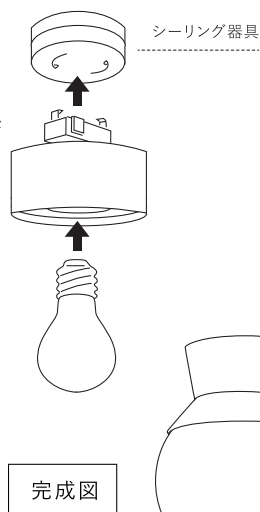


図3

①シェード

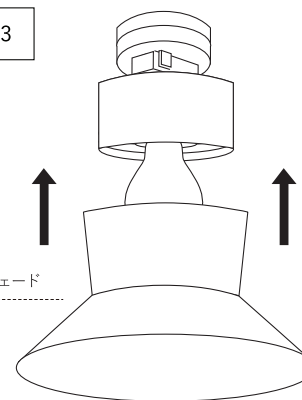
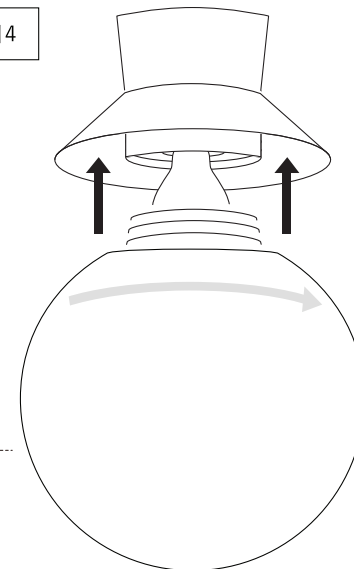


図4

③ガラス



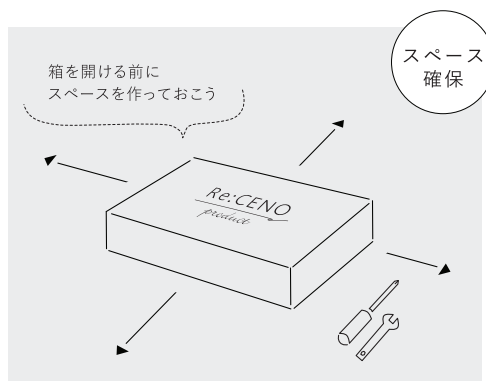


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

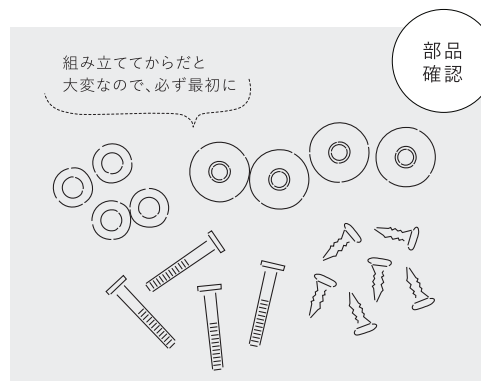
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の材料の確認や、その後の材料をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



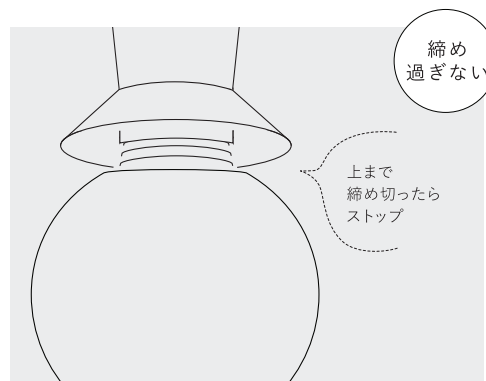
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



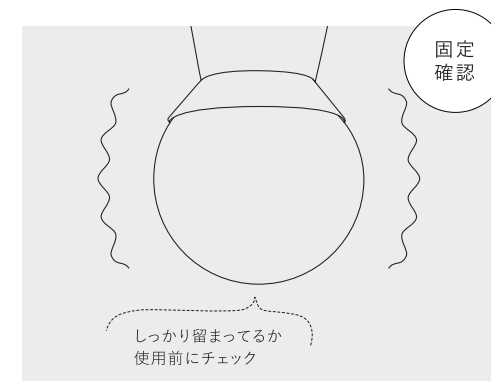
ガラスを締め付け過ぎないように

ガラス固定用器具にガラスを取り付ける際、あまり強く締め付け過ぎると、パッキンやガラス、シェードが破損する原因となります。部材を壊さない適度な力で、慎重に行うようにしましょう。



しっかりと固定されていることを確認

締め付け完了後は、ガラス部分を上下左右に少し動かして、ガラス固定用器具にしっかりと固定されていることを確認してください。



注意点

組み立て前に必ずご一読くださいませ。

<警告> 人身事故の可能性が想定される内容を示します。

※器具の取り付けは、本体表示並びにこちらの注意点に従ってください。

取り付けに不備があると、転倒・感電・火災・焼損・故障・変形の原因になります。

※器具に水をかけたり、器具の隙間などに異物を差し込まないでください。

器具の破裂によるけがや感電・火災の原因となります。

※電球交換やお手入れの際は必ず電源またはブレーカーを落としてください。感電の原因となります。

<注意> 器具の破損や物的損害の可能性が想定される内容を示します。

※交流100V以外では使用しないでください。誤って100V以外の電圧で使用した場合、

器具・電球の寿命が短くなったり、加熱による火災の原因となります。

※この器具は周囲温度5~35℃の範囲内で使用してください。暖房器具、

ガス器具等の真上付近などの温度の高い場所では使用しないでください。火災・関電の原因になります。

※この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。

※器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下・感電・火災の原因になります。

※電球交換の際は、必ず本体表示による電球の種類、ワット (W)数の適合電球をご使用ください。

間違った種類、ワット (W)数の電球をご使用の場合は加熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。

※お手入れの際は、乾拭きを行ってください。

※スマートスピーカー対応電球です。スピーカーや専用アプリにより、調光・調色が可能です。

※調光機能のついた機器、スイッチ、別売のリモコンなどはご使用できかねます。

※器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

※常に安全に使用していただくために6ヶ月毎に器具の清掃、点検を行い、接合部のゆるみや器具、

電球に損傷がないか確認してください。

※器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

KUMISETSU
of
Re:CENO

部品不足やご不明点があればお気軽にお問い合わせください。

表示者：Re:CENO 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249

E-Mail：info@receno.com TEL：075-253-1790

[商品ページ]

使い方や合わせ方の
参考に



[組み立て動画]

スマホで見ながら
組み立て作業を



[よくあるご質問]

よくあるご質問から
簡単解決

